

宝は、天に積みなさい。そこでは、虫が食って損なうこともなく、盗人が忍び込んで盗み出すこともない。あなたの宝のあるところに、あなたの心もあるのだ。(20、21)

「あなたの宝のあるところに、あなたの心もあるのだ」と言われて、誰もがドキッとしたのではないだろうか。神以外のものに心を寄せ、それらを自らの宝のようにして生きている姿を主によって見透かされたように感じるからです。そのような私たちに、天に宝を蓄えるようにと主イエスは語られます。自分に与えられているものの全て、時間も財も、いや人生そのものを神にお献げし、神のために用いるようにということです。そんなことをしたら、自分の生活はどうなってしまうだろうかと心配になるでしょうか。私たちの命そのものは、十字架で贖ってくださった主のものです。主イエスが私たちの人生に必要な全てを備えてくださいます。だからこそ、私たちは主イエスを自らの宝とし、このお方のために安心して全てをお献げして生きることができなのです。